



報道関係者各位

令和3年3月5日

地元企業と地元学生が協働で、社会課題解決に挑戦

SKグループが運営している古紙リサイクルポイントシステムを活用して、企業と学生が協働で、集まった古紙（古新聞・古雑誌・段ボール）の売上の一部を寄付金として捻出することで、資源循環（リサイクル）と社会課題解決（社会的弱者支援）を両立するモデル構築に挑戦していますので取材をお願いします。

■協働の背景と概要

SKグループは仙台市の事業である若者アワード協働部門に参画し、「学都仙台ならではの資源循環型社会モデルを構築する」というテーマを実現するために、仙台を中心に活動している学生団体「環境系学生団体 海辺のたからもの」、「東北工業大学環境サークルたんぽぽ」と協働しています。

テーマの実現を目指し、企業と学生は、古紙リサイクルポイントシステムを活用して集まった古紙の売上の一部を、社会課題解決のための寄付金としてあてるというキャンペーンを実施いたします。この取り組みを通して、古紙の資源循環と同時に、社会課題の解決やSDGsへの関心を高めることをねらいとしています。学生ならではのアイデアを社会課題解決に役立てることができるようなモデルを考え、実践していきます。

■今回の取り組み取材のお願い

東北工業大学環境サークルたんぽぽが、みやぎ生協様に設置している古紙リサイクルポイントシステムの前で今回のキャンペーンの告知活動を行いますので、その様子を取材いただければ幸いです。

たんぽぽは、SDGsの関心から地域の社会的弱者を調査した結果、長町の子供食堂を運営する「おりぎの家」の活動に共感しました。おりぎの家の取り組みを取材して、存在意義や活動の苦労などをSNSで発信し、理解と古紙の持ち込みを呼びかけます。

- ・日 時： 3/21(日) もしくは 3/28(日) 11:00~16:00
- ・場 所： みやぎ生協 太子堂店 古紙リサイクルポイントシステム前
- ・店 舗 住 所： 〒982-0005 宮城県仙台市太白区諏訪町 1-1
- ・告知活動内容： 買い物をするお客様に対してチラシ配り・古紙リサイクルポイントシステムの案内

※古紙リサイクルポイントシステムとは

SKグループであるステップスナインが運営している、スーパーマーケット敷地内に設置してある回収ボックスに新聞や雑誌などの古紙を持ってくるとポイントが貯まり、割引券が発行される仕組み。お買い物ついでに気軽に、そして、お得にリサイクルに取り組むことができる。お客様からは「いつでも持って行けるので便利」「リサイクルでポイントが貯まるのが楽しい」といった声を頂いている。



《本件に関する問い合わせ》

窓口：株式会社 SK ホールディングス 人事広報部 主事 須貝祐美

住所：仙台市宮城野区岩切分台 1-8-4 (株)サイコー内

URL：http://kk-saikoh.co.jp

TEL:022-211-4877

FAX:022-211-4878

E-mail：y-sukai@kk-saikoh.co.jp

代表：代表取締役 齋藤 孝志

■若者アワードとは

若者が「学都仙台」にて行われている活動を知るきっかけ作りをし、より多くの若者が活躍できる仙台を作るために開催されている。社会や地域の課題解決に寄与する優れた取り組みを行っている仙台市内の若者団体を表彰してきた。今年度から今までの表彰に加えて協働部門を新設し、地域企業と若者とのコラボレーションにより、新たな活動を生み出していく。

現在、コロナ禍において、企業はもとより学校においても様々な面で我慢を強いられ、その中でも大学生は勉強・アルバイト・サークル活動などすべての面で制限を受けているという状況の中、SK グループは大学生に生き生きと活動できる場を提供するため、「若者アワード 2020 協働部門」へ参画した。協働部門にて募集した「学都仙台ならではの資源循環型社会モデルを構築する」というテーマに、環境系学生団体海辺のたからものと東北工業大学環境サークルたんぽぽが応募してくれたことをきっかけに、この3団体がともに活動していくこととなった。3団体に共通している「環境保全のための取り組みを行なっている」という点を生かし、テーマの達成に向けてともに活動を進めていく。

■SK グループについて

SK グループとはサイコー、SK トレーディング、ステップスナイン、SK ホールディングスの4社からなるグループ会社である。宮城県仙台市を中心に古紙・廃棄物回収、廃棄物の中間処理、廃棄物管理コーディネーター、古紙リサイクルポイントシステムの運営などを行っている。

■学生団体についての紹介

・環境系学生団体 海辺のたからもの

「環境保全」と「震災復興」をテーマに、海洋プラスチック問題の取り組み、資源循環型社会の形成、津波で被災した仙台市沿岸部の環境に配慮した新たなまちづくりを行っている。海岸清掃イベントで集めた海洋ごみを使ってのアクセサリ制作・販売、アクセサリ作りのワークショップ企画などが主な活動内容となる。今回の取り組みでは、荒浜地区復興のため運営するカフェの活動資金を得ることを目指す。



・東北工業大学 環境サークル たんぽぽ

「身近なところから環境に対する意識を持つ」をテーマに、環境保全活動や地域清掃活動、エコステーションの運営など環境に寄り添った活動を主軸に置くサークルである。学内ではペットボトルキャップ回収活動やごみ分別の啓発活動、学外では大学周辺のごみ拾いや青葉まつりでのエコステーション運営などを行っている。今回の取り組みでは、長町地域のこども食堂に寄付する支援金を集めることを目指す。

